

広報ろっかしよ Rokkasho

Close Up

村体協野球部が天皇賜杯出場
六ヶ所高野球部県大会ベスト8
六ヶ所高バレーボール部地区大会優勝

Proud!
東日本大震災の復興を支援しよう
Japan



photo 勢いよくスタートを切る第一走者たち（尾駱小児童会主催の駅伝大会）

2011
Nov
No.320

11



天皇賜杯 対(株)旭製作所戦
(先発投手：高田英治、捕手：下浅晋一)

六ヶ所村体育協会野球部（川畑直樹監督、部員20人）が、7月16～17日に開かれた天皇賜杯第66回全日本軟式野球大会青森県予選で初優勝を飾り、全国大会への出場を果たした。

県予選には、*Aクラス11チームが出場。シードで臨んだ2回戦で、東奥信用金庫を5-4で下し、準決勝ではみちのく銀行を4-0で完封。強豪突破を追い風に、決勝では三沢市野球協会を10-2の大差で破り、全国大会への出場権を勝ち取った。



村体協野球部 天皇賜杯初出場

●撮影協力 八幡平市 北口拓也さん



①村体協野球部ナイン
②5回裏、レフトオーバーの3塁打を放つ蛭沢一夫



CLOSE UP



村体協野球部の高田英治投手



③9回表、センター前ヒットを放った山田 ④勝ち越しのホームを踏み、ハイタッチで迎えられる長谷川優真



六ヶ所高野球部 県秋季大会で ベスト8に



初戦終了後、校歌を歌うナイン

六ヶ所高校バレーボール部（浅水伸之監督、橋本琴美部長、部員10人）が9月18日に開かれた『むつ・下北地区高等学校秋季バレーボール大会』で初優勝を果たした。優勝は創部以来初で、11月19日～21日開催の『青森県高等学校新人バレーボール選手権』のシード権を獲得した。

6月、3年生の引退後、この大会に照準を合わせ練習を重ねてきた同部。橋本部長は「自分たちがやらなきゃという思いで練習に取り組んだ。みんなが一つになったことが優勝につながった」と充実した笑顔を見せた。

大会には5校が出場した。初戦では、昨年度同大会準優勝の田名部高を相手に、持ち前のサーブ力を駆使し2-0のストレート勝ち。決勝は昨年優勝の強豪大湊と対戦、高さも経験値も六ヶ所より上の大湊を相手に、堂々とした試合運びを展開。1セット目を先取、2セット目を大湊に譲るも、安定したサーブとレシーブで3セット目を取り、優勝を決めた。

同部の浅水監督は「新人戦ではベスト8を目指す。左（左きき）のエースを育て、身長をカバーするためフェイントや細かなテクニクなどを磨いていきたい」と、橋本部長は「自分たちの得意とする拾うバレーを大切に、今ある力を発揮したい」と大会への抱負を述べた。

新人戦は11月。攻めのバレーで、強豪に挑む。



優勝カップを手に、喜びの表情を浮かべる部員たち



六ヶ所高 バレーボール部 むつ・下北 地区大会で優勝

天皇賜杯の全国大会は、軟式野球界でもっともレベルの高い権威ある大会で、大手の企業が名を連ねる。自治体の、しかも一村の体育協会の出場は快挙だ。

全国大会は9月16日～21日に岩手県で開催された。六ヶ所は初戦で本大会ベスト16の(株)旭製作所（埼玉県代表）を相手に善戦したものの、力及ばず4-1で敗退した。

初戦敗退ながら、大舞台への初出場を果たした村体協野球部。川畑監督は「全国のレベルはやはり高かった。来年は国体でも全国（大会）を狙い、そこで一勝できるチームを作りたい。また、今回の出場は、日頃チームやメンバーを支えている家族や関係者のおかげ。感謝している」と力を込めた。

*Aクラス…県内の軟式野球チームには、A～Cクラスのランクがある。Aチームへは、Bクラスで高松宮賜杯や国体など全国大会への出場または県の推薦がなければ昇格できない。六ヶ所村体育協会野球部は、昭和45年に発足（当時Cクラス）し、平成19年にBクラス、21年にAクラスに昇格した。

科学への興味・関心深める 発明ク会員が金属探知機実験を体験



東北大学院生から洗浄のしかたを教わる会員たち

東北大学の出前授業「金属探知機体験」が9月17日、二又夢はく館で行われ、六ヶ所村発明クラブ（松尾拓爾会長）会員が、金属のキズを探す実験をしました。

会員たちは、モニターや工場で用いられるPT検査（浸透探傷検査）など3つの方法を体験。PT検査では①洗浄した金属板に蛍光塗料を塗布②洗浄液で蛍光塗料を拭き取る③現像液を塗るという作業をした後、特殊なライトを用いてキズを確認しました。川村息吹くん（尾駁小6年）は「ライトの実験が一番楽しかった。キズが黄緑色に光ってきれいだった」と話していました。出前授業は科学への興味・関心を深めることを目的に毎年開催されており、本年度はこれが最後。同大学の藤原充啓助教は会員たちに「これからも実験に興味をもって参加してください」と話していました。

「文化の違い、受け止めて」 六高で第1回国際理解講演会行われる



講師のベルマーレさん

第1回国際理解講演会が9月20日、六ヶ所高校（柴崎博孝校長、生徒185人）で全校生徒と教師を対象に開かれ、原子力研究開発機構研究員のクリストフ・ベルマーレさんが「学生のモチベーションと仕事の世界」をテーマに講演しました。

ベルマーレさんは「仕事と自己の考え方のバランスが大事。他人の意見を消化しつつ、自分を表現する力を身につける必要がある。皆さんには文化の違いを受け止め、自分の世界観を広げてほしい」と話し、生徒たちは真剣な表情でメモをとっていました。講演終了後、3年の能登雄大君と赤石一磨君は、「時には自分の意見が社会に通用しないことがある。社会に適応していくためには、趣味をもつことは大事だと思う」と話していました。講演は国際理解教育の一環で、本年度は地域に密着し活躍している人を招き、6回実施する予定です。

旬の魚や野菜、人気で完売 商工会主催ふるさと新鮮朝市にぎわう



新鮮な野菜や魚介類、加工品などが並んだ朝市

ふるさと新鮮朝市（六ヶ所村商工会主催）が9月24日、村商工会駐車場で行われ、多くの村民でにぎわいました。

5時半に開店した朝市には、早朝にもかかわらず多くの人々が来場しました。出店した11店舗では、魚、野菜、漬物やお菓子などを販売。香ばしい香りのイカ焼きや、サバ、イナダも並び、旬の魚は安く買えるとあって大量に買って行く人もいました。朝市は大盛況で8時半には完売。予定していた10時の終了時間よりも早く終わりました。来場者は「定期的に朝市をやってほしい。今はホウレン草が高いので安く買って良かった」とにっこり。商工会担当者は「今日の来場者のアンケートでは『地域活性化につながる良いこと、また各地で開催してほしい』と好評。今後は平沼でも予定しています」と話していました。

迫力の演奏響かせる 『JINK STYLE』が小学校などで公演



JINK STYLEの演奏に児童たちは聞き入っていました

津軽を拠点に活動する津軽三味線、キーボードとボーカルのユニット『JINK STYLE』の出張公演（六ヶ所村文化振興公社主催）が8月31日～9月2日の3日間、村内4小学校と福祉施設を対象に村内6カ所で開かれました。

1日は平沼小学校で公演が開かれ、同小と倉内小学校の全校児童がJINK-の和と洋が融合した絶妙なハーモニーを楽しみました。JINK-はオリジナルの3曲のほか、津軽三味線の楽器の紹介や演歌のこぶしを披露。児童たちの熱烈なアンコールにこたえていました。

児童たちは「歌をアレンジするのがすごい」（中嶋祥さん・平沼小2年）、「すごい迫力があつた」（成田雛乃さん・同5年）などと声を弾ませていました。

家族の大切さなど訴える 第59回野辺地地区少年防犯弁論大会



第1位の石川さん

第59回野辺地地区少年防犯弁論大会が9月2日、第二中学校で開かれました。

六ヶ所村の代表4人を含む、野辺地町、横浜町の3町村から10人の生徒が出場。東日本大震災を経験して感じたことや、日ごろの学校生活の中で思うことなど、中学生の視点でつづった弁論を一人5分の持ち時間で発表。中には、自身の非行体験やその後悔を率直に発表する生徒もいました。

弁論は、論旨、表現、態度を審査。石川祐香さん（第二中）が震災経験を通じて感じた家族の大切さや、人の繋がりが悲しみを乗り越えようと発表し、第1位に選ばれました。

同大会は、野辺地地区防犯協会の主催。安全で住みよい社会づくりや防犯など、少年の健全育成を図るため管内で毎年開かれています。

長年の多彩な活動ねぎらう 読書愛好会3人の『三寿』祝う



お祝いにかけつけた神津カンナさんからプレゼントを受け取る石川さん（左から2人目）と二本柳さん、荒谷さん

六ヶ所村読書愛好会の卒寿、米寿、喜寿を迎えた3人を祝う『三寿の会』が9月15日、スパハウスろっかぼっかで開かれました。

この会の主役は、石川とみゑさん（卒寿）、二本柳晴子さん（米寿）、荒谷美智さん（喜寿）の3人。共に平成7年の読書愛好会設立に尽力し、読書はもとより、積極的にエネルギー・科学を学び情報発信をするという同会の多彩な活動の中心となり、現在まで運営に携わってきました。六ヶ所村プロバスクラブ（金澤光秀会長）などの団体が発起人となり3人の長年の活動をねぎらいました。出席者からお祝いの言葉や花束を贈られた3人は「活動を通しよき友と出会えた」（石川さん）、「今後も少しでも皆さんのお役にたたい」（二本柳さん）、「科学の普及に尽力できてうれしい」とお礼を述べました。

村の防災と応急対策速やかに 六ヶ所村と村内企業 5 者が協定締結



古川村長(左から3人目)と災害協定を結んだ5者の代表者

六ヶ所村と村内企業などの5者は10月11日、役場2階村長室で、『災害時における仮設トイレ等の供給に関する協定と災害時における六ヶ所村と三八五フーズとの協力に関する協定及び災害時における応急対策業務に関する協定』の3つの協定を締結しました。この協定により、災害時の避難所への仮設トイレ、暖房器具・発電機、食糧などの供給配備や、応急復旧工事などの速やかな対応が可能になります。古川村長は「協定締結によって、村の防災と応急対策が格段に向上する。村民の安全を守るため、非常に心強い」とあいさつしました。〈協定内容と事業者は次のとおり〉災害時の仮設トイレなどの供給—(株)レンタルのニッケン六ヶ所営業所(近澤弘政所長)、(株)アクティオ(小沢光雄社長)、(株)ほくとう六ヶ所営業所(笠嶋克明所長) ▶食料供給などの協力—(株)三八五フーズ(沖本直人社長) ▶応急対策業務—六ヶ所村建設業協会(藤武昭男会長)

夢話す児童たちを激励 尾駸小で『こんにちは!知事です』開催



知事®の前で自分の夢を発表する久保田花音さん

県知事と青森県の未来について語る『未来デザイン会議—こんにちは!知事です』が10月14日、尾駸小学校で開かれ、同小5年生児童6人が村の未来や自分の夢を発表しました。三村申吾知事の前で少し緊張ぎみの児童たちでしたが、「六ヶ所村に駅があれば観光客が増え、産業も盛んになる」(大関駿寿くん)、「村に医学部のある大学を。医師になって多くの人の命を救いたい」(吉岡七花さん)、「村の発展へとつながる風力や太陽光などのエネルギーを村から発信していきたい」(米田翔太くん)などと力強く発表。三村知事は“提言”に対し、県や村の現状・取り組みなどを分かりやすく説明。夢を話す児童たちを激励しました。大関くんは「知事が優しくておもしろかった。緊張したけどいろんな話ができよかった」と笑顔で話していました。

全児童が絆のたすきつないだ 尾駸小で児童主催の駅伝大会開催



次の走者にたすきをつなぐ児童

尾駸小学校(中村公允校長、児童218人)で10月18日、同校実行委員会(児童会)が主催する駅伝大会が開かれ、『つなげよう絆のたすきゴールまで』をテーマに全校児童が健脚を競い合いました。全校児童を8班のチームで編成。児童たちは、学校周辺(はるにれ、あけぼの通り)を周回する30区間のコースをたすきでつなぎました。今年の優勝は1班(小笠原光基班長)。小笠原班長は「追い越されないようにひたすら走りました。保護者の応援がうれしかったです」とうれしそうに話していました。大会を主催した実行委員会は、歩道の使用許可の手配、案内文書の作成、コースの決定などの準備から当日の運営まで行いました。委員長(児童会長)の森胡桃さんは、「去年も児童会役員でしたが、今年はやり遂げた充実感がありました」と話していました。

MOOS が打撃戦制し優勝 第23回ナイターソフトボール大会



優勝したMOOSのメンバー

第23回村制施行100周年記念職場対抗ナイターソフトボール大会が9月28日~10月5日、大石総合運動公園で行われました。今年は、村内の企業や団体から12チームが参加し白熱した試合を繰り広げ、強打の打撃力を誇るMOOS(橋本憲一総監督)が優勝しました。村内事業所間の交流と参加相互の親睦を目的に、村制施行100周年を記念して始まった大会は今年で23回目。本年度は、MOOSと日本建設工業(株)が決勝に勝ち上がりました。試合はMOOSが初回到4点、日本建設工業(株)が初回裏に2点を返すなど乱打戦を展開。壮絶な打撃戦を制したMOOSが12対8で勝ちました。MOOSの橋本総監督は「選手が一生涯懸命頑張った。交代勤務のメンバーも夜勤前に参加し、チームが一つになったことが勝利につながった」と話していました。

向かい風に負けず全員完走 六ヶ所高生が六ヶ所縦断耐久レース



鷹架沼を過ぎるとのぼり坂。励まし合いながら走る生徒たち

六ヶ所高校(柴垣博孝校長)の『六ヶ所縦断耐久レース』が10月7日、村内の国道338号沿いのコースで行われ、全校生徒が無事完走を果たしました。南北に長い村を縦断する形で行われる耐久レース。全学年フリーで男子は平沼地区から大石総合運動公園までの18.1km、女子は新納屋地区から同公園までの13.3kmを力走。北西からの強い向かい風が吹く悪条件にもかかわらず、生徒たちは沿道の保護者たちの声援を受けながら懸命にゴールを目指していました。男子の部1位の及川静也くん(2年)は「部活で走っている成果もあったと思う。来年も入賞をめざしたい」、女子の部1位の工藤憂希さん(2年)は「鷹架沼の坂がきつかったけど、自分のペースで順調に走れた」と笑顔で話していました。

各種展示や芸能発表楽しむ 泊地区公民館祭開かれる



体験コーナーで押し花のしおりづくりに挑戦する子どもたち

第32回泊地区公民館祭が10月9日、泊地区ふれあいセンターで開かれ、地区住民が各種展示や芸能発表などを楽しみました。今年の公民館祭のテーマは『集い・ふれ合い・学び合い 豊かな地域文化を高めよう』。会場には、保育所園児、泊小・中学生から一般まで幅広い世代の住民たちの絵画、書道などの力作が展示され、地区住民たちが多彩な作品に興味深そうに鑑賞していました。作品展示のほか、ホールでは芸能発表会が開かれ、8団体が民謡、新舞踊やソーランなど22もの多彩な演目を披露。華やかな衣装と迫力の舞に会場から大きな拍手が送られていました。また、エアロビサークルが子どもから高齢者まで無理なくできるストレッチを紹介。会場の人たちは、楽しみながら体を動かしていました。

資格取得、自己啓発などにご活用ください

六ヶ所村人材育成基金助成事業のお知らせ

六ヶ所村は、村の躍進・発展を担う幅広い人材の育成を目的に、六ヶ所村人材育成基金助成事業を実施します。助成事業は産業・医療・福祉・科学・教育等と各分野にわたりますが、平成23年度は下記のとおり実施します。

助成事業	大学院修学助成	国家資格取得助成	自己啓発講座受講料助成	留学助成
助成対象者	①23年4月1日から24年3月31日までの間に、国内の大学院に在籍している人 ②標準修業年限で修学の人	①23年4月1日から24年3月31日までの間に国家資格（運転資格は除く）を取得のため受験した人もしくは予定のある人 ②上記期間内に当該助成金の交付を受けていない人	①23年4月1日から24年3月31日までの間に自己啓発講座を開催する団体（グループ）または教育、産業、スポーツ、ボランティアなどの自己啓発講座を受講する個人 ②上記期間内に当該助成金の交付を受けていない人	①23年4月1日から24年3月31日までの間に、国内の大学または語学学校において語学修得のため6カ月以上留学した人および予定のある人 ②23年4月1日現在で、原則として満年齢35歳未満の人 ③23年4月1日時点まで、留学経験がない人
応募資格	①23年4月1日現在で六ヶ所村に住所のある助成対象者本人および保護者または村内出身者 ②宗教活動または政治活動を主たる目的としていない人			
応募期間	23年11月1日（火）～12月20日（火）（当日消印有効）			
対象となる経費	入学金および授業料	受験料、受験に係る旅費（宿泊費を含む） ※受験済みの場合は上記の領収書で確認	受講料および受講に係る旅費、講座開催のための講師料および旅費	入学金、授業料および旅費
助成額	対象となる経費の3/4以内とし、千円未満の端数は切り捨てる			
限度額	60万円（修学助成10人程度）	50万円（取得助成10人程度）	①受講は50万円（受講助成4人程度） ②講座開催は100万円（講座開催は約1～2件）	100万円（留学助成5人程度）
申請書類など	①助成金交付申請書 ②事業計画書 ③収支予算書 ④事業工程書 ⑤在学証明書 ⑥成績証明書（前年度） ⑦小論文（1200字程度）：テーマは自由	①助成金交付申請書 ②事業計画書 ③収支予算書 ④事業工程書	同左	①助成金交付申請書 ②事業計画書 ③収支予算書 ④事業工程書 ⑤在学証明書（留学先） ⑥小論文（1200字程度）：テーマは自由

*申請書類1～4までの様式は役場総務課にあります。六ヶ所村ホームページ（<http://www.rokkasho.jp/>）からもダウンロードできます。また、申請書には、住所などを確認できるもの（運転免許証、健康保険証などの写し）を添付してください。

■選考方法および通知

- ①六ヶ所村人材育成基金運営委員会において選考を行います。
- ②1月末までに決定し、申請者に通知します。助成金の交付は2月の予定です。

■その他

事業を途中で中断したり、中止したりした場合は、助成金の交付決定の変更または取り消すことがあります。この場合において、すでに助成金が交付されているときは、その全部または一部の返還を求められます。

総務課 担当 福岡 ☎0175 (72) 2111 (内線222)

3

窓口業務の時間を延長します

毎週月曜日は午後6時まで

課名（内線番号）	取り扱い業務
分庁舎1階 税務課 (内線122・123・126)	○土地、家屋、公課資産証明書の発行 ○所得証明、納税証明、土地台帳閲覧、地籍図写の交付 ○納税の相談など ※税金の収納はできません。
本庁舎1階 福祉課 (内線137・149)	○乳幼児医療給付、ひとり親家庭等医療費、子宝祝金、介護保険高額介護サービス費支給、介護保険要介護認定、子ども手当に係る申請 ○年金の資格取得・喪失の届け出 ○保育所入所申込書の受け付けなど
健康課 (内線142・148)	○出産育児一時金、国民健康保険療養費支給、葬祭費支給、後期高齢者医療の申請 ○乳児10割受給資格証、妊婦10割給付証明書、重度心身障害者受給者証、母子手帳の発行 ○国民健康保険の資格取得・喪失の届出および交付など
住民課 (内線116～120)	○各種届け出・登録、戸籍・住民票に関する証明書の発行など

村は、村民の皆さんが行政サービスをより利用しやすくするために、これまで毎週月曜日に住民課、泊・平沼支所で午後6時まで窓口業務を行ってまいりました。これに加えて、11月1日から平成24年3月31日まで、左記の窓口業務を試行的に実施します。ご利用ください（24年1月2日、9日は除きます）。

各窓口の問い合わせ先および取り扱い業務は左記のとおりです。
 *申請や届け出内容によっては、他市町村や関係機関との連絡が必要で即日処理できない場合など、再度来庁をお願いする場合があります。
 詳しくは、各担当課へ事前にお問い合わせください。
六ヶ所村役場（代表）
 ☎0175 (72) 2111

1

2

スマートグリッドフォーラムを開催

六ヶ所村の皆さまもぜひご来場ください

本年8月25日に国のスマートグリッド（電力系統安定化対策）関連プロジェクトである「次世代双方向通信出力制御実証事業」の実施者が大学や企業を含む33法人に決定し、その中の一部の企業が六ヶ所村で地域実証を展開することとなりました。県は地域実証の誘致を契機に、地域住民の皆さまのご理解や県内企業へのビジネスチャンスの拡大を目的として、スマートグリッドフォーラムを開催する予定です。本フォーラムは、一般の皆さまでも理解できる内容ですので、村民の皆さまの多数の参加をお待ちしています。

■開催日時
 12月15日（木）午後2時～4時30分（午後1時開場）

■会場
 文化交流プラザ「スワニー」

■主催者
 青森県

■定員および申込方法
 定員 200人
 12月8日（木）までに、青森県庁エネルギー総合対策局へファクスまたはEメールで申し込みください。申し込み用紙は下記ホームページにアクセスしダウンロードの上、必要事項を記入してください。

●県庁エネルギー総合対策局ホームページ
<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/energy/energy/index.html>

●六ヶ所村ホームページ
<http://www.rokkasho.jp/>

■参加料 無料

■申し込み・問い合わせ先
 青森県エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課 総務・むつ小川原開発グループ 〒030-8570 青森市長島1丁目1番1号
 ☎017 (734) 8213
 ☎017 (734) 9740 (直通)
 Eメール enerugi@pref.aomori.lg.jp

■フォーラムの主な内容
 ○基調講演「スマートグリッドについて」
 横山 明彦氏「東京大学大学院、新領域創成科学研究科教授、工学博士」
 ○講演「次世代型双方向通信出力制御実証事業の概要」
 西岡 淳氏「㈱日立製作所情報制御システム事業統括本部長」
 ○講演「県内企業のビジネスチャンス」
 山内 朗氏「㈱野村総合研究所 上級コンサルタント」

女性に対する暴力をなくそう 一人で悩まず、早めに相談を

ストーカー・DVは、行為が徐々にエスカレートする傾向にあります。ストーカーは傷害・殺人などの凶悪犯罪に発展するおそれがあります。一人で悩まず、早めに警察に相談してください。

■ストーカー
あなたに対する恋愛感情などの好意の感情、その感情が満たされなかったことへの恨みの感情を充足させる目的で、あなたやあなたの身近な人につきまといなどを繰り返して行うことをいいます。

○自宅や勤務先に押しかけたり、待ち伏せされたりする

○交際要求や嫌がらせの電話、メールが繰り返される

○性的羞恥心を感じるような文章や写真を送付される

■DV
夫婦や内縁（元夫婦、内縁を含む）の間柄で、

相手から殴る・蹴るなどの暴力（言葉の暴力を含む）を加えられることをドメスティック・バイオレンスと言います。一般的にDVと呼ばれる行為です。

○殴る蹴るなどの身体に対する暴力を受けている

○「殺す」「命の保証はしない」などと生命や身体に対する脅迫を受けている

このような暴力は、夫婦ゲンカの延長だと思われていますが、夫婦間であつても暴力犯罪です。

①法律を適用しての行為者の検挙②行為者に対する注意・指導③被害防止のための援助・アドバイスなど、あなたを守ることを最優先に、要望に沿った対応をします。

ストーカーやDV被害に関する相談は、お近くの警察署へ。

身の危険を感じた時は、迷わず110番通報を（全国共通24時間電話相談は#9110）

児童虐待防止・児童ポルノの根絶にご協力を

最近のニュースでも大きく取り上げられているように、全国的に児童に対する暴力行為や養育放棄などの児童虐待に関する事件が多発し、本県における取り扱い件数も増加の一途をたどっています。また、児童の裸の映像がネット上で流出したり売買されたりし、さらには児童が性的被害を受けるなどの事件が後を絶ちません。

これらの事件で被害にあつた児童は、身体的・精神的に大きなダメージを負い、ストレス不安を抱えることにより、健全な成長が阻害されてしまっています。児童虐待の防止、児童買春、児童ポルノの根絶は、社会全体で取り組まなければならない大きな問題なのです。

■児童虐待防止について
児童虐待とは、保護者

（親権を行う人、未成年後見人その他の人で、児童を現に監護する人）が18歳に満たない児童に対し、身体的虐待、性的虐待、保護の怠慢・拒否、心理的虐待の行為をすることです。

■もしかして児童虐待？
家族や知人などに限らず、誰もが児童虐待を受けているのでは？と思われる児童、例えば、
●身体、顔に不自然な傷や打撲のある児童
●戸外へ放り出されている児童
●季節にそぐわない服を着た児童
●家の中から助けを求め、泣き声と大人の怒鳴り声などを発見した場合、児童相談所などに通告しなければならぬこと、また、連絡した人のプライバシーを守るなどが法律で定められています。

毎月6日は、六ヶ所村民交通安全の日

① 9月末の村の人身事故発生状況

平成23年			22年			前年比		
9月中		累計	9月中		累計	9月中		前年比
発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者
1	0	1	19	2	29	12	0	15
						+7	+2	+14

② 9月末の村の物件事故発生状況

平成23年			22年			前年比		
9月中		累計	9月中		累計	9月中		前年比
発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者
14			162			168		
						-6		

児童虐待を受けていると思われる児童を発見した際は、近くの児童相談所、市町村児童福祉担当課に連絡（通告）してください。緊急の場合には、最寄りの警察署または110番通報をしてください。

児童の安全確保のため、児童虐待の早期発見、通告および相談にご協力をお願いします。

稲刈り体験に大喜び 村在住外国人が春に植えた稲の刈り取り



④地元の人に教わりながら鎌で稲を刈る参加者
⑤「あねこかぶり」姿にも挑戦

村在住外国人の皆さんが10月8日、戸鎖「いつこ庵」近くの田んぼで、春に植えた稲の刈り取りを行いました。

当日は、前日までの雨から一転しての稲刈り日和。大人も子どもも大張りきりで、泥でぬかるむ田んぼで一心に稲刈りに挑戦していました。

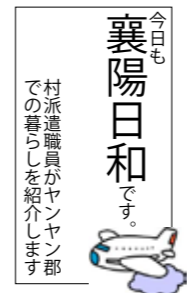
初めての体験で苦戦していたのは、稲の束ね方。参加者たちは、地元の人たちから束ね方を聞きながら何回も挑戦し、うまくできたときには満足そうな笑顔を浮かべていました。

また、昔ながらの「あ

ねこかぶり」姿に扮した女性たちに、地元の人たちからは「懐かしい」「昔を思い出す」という声が聞かれました。

稲刈りは1時間ほどで終わり、その後は地元のおそばとお汁粉で歓談。片言の英語や身振り手振りで、和やかなひとときを過ごしていました。

参加者の皆さんは、収穫した稲で後日餅つき大会を行う予定です。



今日も 襄陽日和です。村派遣職員がヤンヤンでの暮らしを紹介します

「襄陽松茸祭り2011」アンニョンハセヨ。韓国襄陽郡派遣職員の話です。

襄陽郡では9月29日から10月3日までの5日間『襄陽松茸祭り2011』が開催されました。

2010年文化体育観光

部が選定する優秀祭に選ばれました。そして山林庁地理的表示第1号の登録を受けている襄陽郡の松茸は、韓国国内のトップブランドとして非常に有名です。

そして、襄陽の松茸には大きさ・品質によってそれぞれ金・銀・銅のラベルがついており、この松茸を求めて祭りには国内・外から多くの観光客が訪れました。

祭りでは松茸のほかに襄陽郡でとれた椎茸や梨などの販売も行われたり、松茸狩り体験、郷土料理や創作料理の試食、サッカーやマラソンのスポーツ大会、歌や踊りの舞台公演など多くのイベントが行われました。

食堂や出店などの出展もたくさんあり、そこでは松茸を使ったソニックルグクス（松茸の入ったきし麺のようなもの）や襄陽韓牛というブランド牛の焼肉も味わうことが出来ました。

私は家族と一緒に松茸の販売を行っているブーヌや舞台公演を見て回り、昼には食堂でソニックルグクスを食べました。ソニックルグクスの松茸は、松茸が分からないくらいの大きさに切られて出てきましたが、松茸特有の香り（松茸をそんなに食べたことがないのでなんとなくですが、）を楽しむことはできました。

襄陽には松茸を使った松茸釜飯や松茸焼肉などさまざまな料理があるようでした。

私には松茸を使った料理は、松茸が分からないくらいの大きさに切られて出てきましたが、松茸特有の香り（松茸をそんなに食べたことがないのでなんとなくですが、）を楽しむことはできました。

日本では香りを楽しむために熱を加えるようですが、食文化の違いにより松茸の楽しみ方も大きく違うのだと感じました。

■日時 11月14日 午後6時～
■場所 中央公民館
■材料費 実費
■申込期限 11月10日
■国際交流課 ☎0175(72)2111 (内線262)



パエリア



松茸祭りの豪華なステージ

インフルエンザ予防接種のお知らせ

満1歳～64歳に接種費用の一部を助成します

本年度のインフルエンザワクチンは、昨年までの新型インフルエンザと季節性インフルエンザ（A香港型、B型）のワクチンがひとつになったもので、六ヶ所村は、満1歳～64歳を対象に接種費用の一部を助成することになりました。接種を希望する場合は、次の説明をよくご覧になり、接種を受けてください。

■対象者 六ヶ所村に住所のある満1歳～64歳（接種日）の人

■接種回数 接種日当日の年齢で、①満13歳～64歳以下の人 1回（ただし医師の判断で2回接種する必要がある人は2回接種）

②満1歳～12歳以下の人 2回

■助成額 一回につき1000円（本年度2回まで）

■助成方法 ①尾駮診療所②千歳平診療所③泊診療所④げん

ねん診療所⑤ちびき病院は、助成額を差し引いた金額で予防接種を受けることができます

②その他の医療機関で接種する場合は、後日、役場か各支所窓口で申請手続きが必要となります

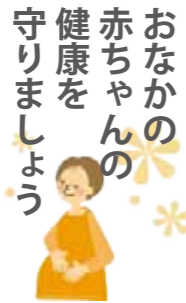
※申請に必要なもの 領収書、接種済証、印鑑、通帳

■接種方法 各医療機関の予約票を使ってください

■助成期間 平成24年3月31日まで

■申請期限 24年4月10日まで受け付けます

■その他 医療機関によって接種開始時期や接種料金が異なりますので、確認してください



「低線量被ばくで問題となるのは発がんリスクである。ヒトのがんリスク要因のうち、喫煙や食事や肥満などの30%と比べれば、放射線は2%程度と考えられても小さい」と思いいます。

①低線量被ばくと発がんリスク

放医研の島田義也氏は*著書の中で次のように述べています。

「低線量被ばくで問題となるのは発がんリスクである。ヒトのがんリスク要因のうち、喫煙や食事や肥満などの30%と比べれば、放射線は2%程度と考えられても小さい」と思いいます。

②都道府県別がん死亡率（平成19年、75歳未満を年齢調整済みデータ）

青森県のがん死亡率はワースト1位で、4年連続の不名誉です。平均寿命も男女とも全国で最短期間、喫煙率は32%（16年）と2番目に高く、塩分摂取率も長年全国平均より高いことが分かりました。六ヶ所村の発がん予防の基本もやはり禁煙です。

③リスク管理とクライシスマネジメント

リスク管理とは危険を最小限に抑える管理ですが、クライシスマネジメントは、発生する確率や規模が予測できない、想定を超えた事態に備える管理を指します。

④終わりに

がん、心、脳血管疾患のいわゆる三大疾病による死亡には、たばこの影響がとて大きいことはすでに十分分かりだと思えますので説明を省きますが、リスク管理やクライシスマネジメントの基本的な考え方、あるいは、それ以上にたばこを怖がるべきである」と思いいます。

*「放射線被ばくによる人体への影響」平成23年、島田義也著。放医研・放射線医学総合研究所低線量生態影響プロジェクトリーダー。

よい歯で歯っぴー

●今月の歯っぴーエンゼルたち●

9月27日の3歳児健診で虫歯のなかった子どもたち

妊娠、出産、子育てに
0175(72) 2794

正しく怖がるべきものとは…

発がんリスクを知り、発がんを予防する

3月11日の東日本大震災・大津波が引き起こした福島原発事故は、周辺住民に長期にわたる低線量被ばくという不安をもたらしました。

核物質を許容するわが村も無縁ではなく、全ての人が、原発事故に対する疑問や不安を抱いたに違いありません。

しかし、こんな時こそ、単に不安を募らせるばかりではなく、自らの手で信頼できる科学的根拠を探し、『正しく怖がるべき』だと思えます。

そこで私は今回、原発事故と同様に、『正しく怖がるべきもの』の話をしようと思います。



千歳平診療所 所長
健康づくり対策室長
米田 喜與志

ら研究がなされているにもかかわらず、十分に解明されていません。

また発がんのリスクとなる因子は、常に単一で行動するとは限りません。過剰なストレスもその一つといわれていますが、複数の因子が互いに手をつないだ時に引き起こす結果については、想像を超えた危険がある

い。がんセンターの報告によれば、1000〜2000ミリシーベルトの被ばくによるがんリスクは、受動喫煙や野菜不足と同レベルである。また、がんは多段階であり、複数の遺伝子の傷の蓄積が必要で、悪性化まで数年以上、多くの場合20年以上もの時間がかかる。従って、その間に手を打つことが

できる。つまり、発がんを予防すればいいのである。

バランスのとれた食事、適度な運動などはがんのリスクを下げる。たばこやウイルスなどの他の要因への配慮も重要である。普段の食生活でヨウ素を多く含む食品を適度に摂取していれば、甲状腺へのヨウ素131の取り込みも少なく、排泄する速度も高くなる。放射線による発がんの予防研究は急務である」

どうやら、低線量被ば

くによる発がん予防には、まずは禁煙し、さらに受動喫煙を避け、運動習慣とカロリー計算を両輪にして生活習慣を改善する事であるといえそうです。

しかし胎児・子どもの将来に関しては被ばくによる発がんリスクは大人よりも大きく、確かな科学的根拠の上に立つ特別な配慮が必要です。

②都道府県別がん死亡率（平成19年、75歳未満を年齢調整済みデータ）

青森県のがん死亡率はワースト1位で、4年連続の不名誉です。平均寿命も男女とも全国で最短期間、喫煙率は32%（16年）と2番目に高く、塩分摂取率も長年全国平均より高いことが分かりました。六ヶ所村の発がん予防の基本もやはり禁煙です。

③リスク管理とクライシスマネジメント

リスク管理とは危険を最小限に抑える管理ですが、クライシスマネジメントは、発生する確率や規模が予測できない、想定を超えた事態に備える管理を指します。

④終わりに

がん、心、脳血管疾患のいわゆる三大疾病による死亡には、たばこの影響がとて大きいことはすでに十分分かりだと思えますので説明を省きますが、リスク管理やクライシスマネジメントの基本的な考え方、あるいは、それ以上にたばこを怖がるべきである」と思いいます。

*「放射線被ばくによる人体への影響」平成23年、島田義也著。放医研・放射線医学総合研究所低線量生態影響プロジェクトリーダー。

8世帯が国保優良賞受賞

六ヶ所村と村国民健康保険運営協議会は、増加傾向が著しい国民健康保険医療給付費の節減と健康に対する自己管理意識、国保税の納税意識を普及させることを目的に、毎年度国保の優良家庭を表彰しています。2人以上の世帯で1年間以上にわたって医療機関で一度も受診せず、さらに国保税を納期限内で完納した世帯が対象です。平成22年度の国保優良世帯には次の皆さんが選ばれ、表彰状と記念品が贈られました。

- 国保優良受賞世帯（順不同・敬称略）
- 3年間 栗原照美（泊）
- 2年間 小泉霞（新納屋）
- ▼佐藤文男（庄内）▼林一男（中志）
- 1年間 黒瀧明（千歳）
- ▼櫻井純一（千歳）▼田野力雄（千歳平）▼小泉孝（新城平）

「東日本大震災義援金」の受付期間を延長します

東日本大震災義援金につ

平成23年度自衛官募集案内

- 募集種目 高等工科学校生徒
- 応募資格（平成24年4月1日基準）
- 男 中卒（見込み含む）17歳未満
- 受付期間 平成23年11月1日（火）～24年1月6日（金）
- 試験期日 24年1月14日
- 試験場所 八戸福祉公民館（予定）
- 詳細については、左記まで問い合わせてください。
- 〒033-0037 三沢市松園町三丁目6-16
- 中野プラザビル2F（ユニバース松園店隣）
- 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所

農業委員会だより

9月の農業委員会定例総会が9月21日、役場分庁舎3階大会議室で開催され、下記案件が原案通り議決・承認されました。

- 報告第10号 六ヶ所村農業振興地域整備計画の変更案について 1件 992㎡
 - 議案第28号 農地法第3条の規定による許可申請について 1件 5,144㎡
 - 議案第29号 競売買受適格者の証明について
- ※総会の傍聴・会議録の縦覧ができます。次回の総会は、11月22日（火）に開催予定です。

農地講座

農地法第5条について

農地第5条とは、事業者などが農地を買うまたは借りて転用する場合をいいます。農地法第4条と同様に農業委員会経由で都道府県知事の許可が必要となり、市街化区域内の農地の場合は、農地転用届け出の提出が必要です。届け出は都道府県知事の許可は不要です。

農業委員会
☎0175(72)2111 (内271～273)



いては、すでに多くの皆さまから温かいご支援、ご協力をいただいておりますが、被害状況が甚大なため、義援金の受付期間を平成24年3月31日（土）まで延長することにいたしました。引き続き皆さまのご支援をお願いいたします。

- 受付状況（5月18日～9月30日）日本赤十字社六ヶ所村分区分け分け（受付日順、敬称略）
- 六ヶ所村職員互助会 23万円▼OKチャリティイーゴルフコンペ実行委員会 12万5885円▼匿名希望 1000万円▼宮川兼一 5万円▼木村善行 10万円▼老部川町内会 3千円▼日本原燃(株)察察実行委員会 3万6579円▼尾駮MBS 7775円▼第2回日立88杯 1万1300円
- 3月14日から9月30日までの受け付け総額は、763万4211円です。
- ☎0175(72)2111 (内線149)
- 村まちづくり協議会 平成24年度事業募集
- 六ヶ所村まちづくり協議会

☎・Fax 0176(53)1346 (平日午前8時45分～午後5時30分)
e-mail:plomisawa@carrot.ocn.ne.jp

排水設備工事配管工認定講習のお知らせ

- 日時 平成24年1月19日 午前10時30分～（受付時間 午前10時～10時25分）
- 場所 青森市、弘前市、八戸市
- 料金 配管工認定講習 7000円（振込手数料除く）
- 受付期間 11月17日（土）～12月6日（土）（土日祝を除く）
- 上下水道課で申込書を配布・受付します。
- ※各会場で講習の日程が異なりますので、問い合わせ

会は、産業の育成・振興や地域活性化のための事業に對して、必要な資金の助成を行っています。平成24年度（24年4月1日～25年3月31日に実施）の交付対象事業を次のとおり募集します。

- 対象となる事業
- ①人材育成 地域活性化に貢献できる優れた人材の育成、確保に関する事業
- ②技術開発 地域産業の振興に必要な技術の開発、改良に関する事業
- ③商品開発 未利用資源や新たな素材などの新商品開発と企業化に関する事業
- ④市場・販路開拓 市場調査、PR活動など地域特産物の需要拡大、販路の開拓・拡大に関する事業
- ⑤観光開発 観光資源の発掘、広域的観光ルート、観光客の受け入れ体制などの整備に関する事業
- ⑥環境整備 花卉の植栽花壇の整備などに関する事業
- ⑦スポーツ・文化交流 地域の活性化につながる国内のスポーツや文化交流に関する事業
- ⑧その他 ①～⑦以外で地域の活性化および産業の育成に役立つ。

☎0175(72)2111 (内線177)

青森県最低賃金改正のお知らせ

- 1. 青森県最低賃金が改正されます。金額などは次のとおりです
- 時間額 647円（平成23年10月16日から）
- 2. 青森県最低賃金は、青森県内で働く全ての労働者と、労働者を一人でも使用している使用者に適用されます
- 3. 製造業と小売業の一部には、特定（産業別）最低賃金が定められています

成・近代化に寄与する事業
■対象となる事業主体
村内の産業団体（農業協同組合、漁業協同組合、商工会、その他の産業関係のグループ）、地域団体（地域づくり・文化活動に取り組んでいる組織、グループ）

- ※産業団体、地域団体は、任意の組織、グループでもかまいません。
- 助成額 事業に対する助成額は、適正と認められる総事業費の10/10以内とし、事業計画書の内容を審査して、助成金の額を決定
- 応募期間 11月1日（火）～12月9日（土）（期限厳守）
- 応募方法など 助成を希望する場合は、事業計画書で申し込んでください。用紙は、六ヶ所村まちづくり協議会事務局にありませんので、電話などご連絡ください。
- 応募先 六ヶ所村まちづくり協議会事務局
〒039-3212 六ヶ所村大字尾駮字野附475 六ヶ所村役場第2分庁舎

4. 詳しくは、青森労働局ホームページ (http://aomori-roundoukyoku.jp) からご覧になれます

青森労働局労働基準部賃金室

- ☎017(734)4114
- Fax 017(734)5821
- 指名手配被疑者の検挙にご協力を！
- 平成23年8月末現在、全国の警察から指名手配されている人は、警察庁指定特別手配被疑者として地下鉄サリン事件などで特別手配しているオウム真理教関係被疑者3人を始めとして、約970人に上っています。これらの被疑者は、殺人、強盗等の凶悪事件、暴行、傷害等の粗暴事件、窃盗事

☎0175(72)2121
Fax 0175(71)1770
E-Mail: machi1@machiko-rokasho.jp

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

- 法務省人権擁護局および全国人権擁護委員連合会は、全国一斉に相談日を設けます。
- 「女性の権利ホットライン」を通じて、女性の権利をめぐるさまざまな問題について相談に応じます。
- 日時 11月14日（土）～20日（木）までの7日間
- 時間 午前8時30分から午後7時まで
- 土曜日、日曜日は午前10時から午後5時まで
- 電話番号 0570(070)810 (ゼロナナゼロのホットライン)
- 受け付け相談内容 職場における差別、夫・親子・パートナーからの暴力、セクシャルハラスメント、ストーカー行為など、女性に対するあらゆる人権侵害
- ☎017(776)9024

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定した上で、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいるところ です。

この指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、県民の皆さんのご協力がぜひとも必要です。

指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。

☎0175(64)2121

人権擁護委員は、あなたのまちの相談相手

法務大臣は人権擁護委員に築田信義氏を再任し、平成23年10月1日付けで委嘱しました。任期は3年です。村民の皆さんが、毎日の暮らしの中で、困りごとや心配事があったら、法務局や人権擁護委員に相談してください。①親子②夫婦③相続④借地⑤名誉⑥信用⑦差別⑧虐待⑨いじめ⑩体罰などの人権問題の相談に応じます。相談は無料で秘密は固く守られます。本村の人権擁護委員は、築田さんを含め4人です。

●築田信義(倉内)

☎0175(75) 2732

●佐藤たね(尾駈)

☎0175(72) 2704

●高田孝徳(戸鎖)

☎0175(74) 3716

●貝塚恵子(泊)

☎0175(77) 3016

レイクタウン幼稚園 園児募集

幼児期は人間の基礎部分を培う大事な時期です。幼稚園は「子どもが初めて出会う学校」であり、遊びを通して人間性を豊かに

一部門(源泉所得税担当) ☎0176(23) 3151 (代表)

※この文書に関する電話での問い合わせは、音声案内メッセージに従い、「2」番(当税務署への用事)を選択してください

村ホームページのバナー広告を募集

村は、六ヶ所村ホームページ(<http://www.rokkasho.jp/>)のトップページに掲載するバナー広告を募集します。掲載を希望する事業所などは、申請用紙に必要事項を記入の上、情報政策課へ申し込んでください。申し込み後、掲載可否の審査を行い、決定通知を申請者に送付します。掲載にあたり

戸籍の窓

お誕生おめでとう

()内は保護者名

目代 乙華(寛彰) 駿レイクタウン
 齊藤 翼(祐介) 駿レイクタウン
 木村 光(勝樹) 倉内
 千明 幸太郎(幸夫) 老部川
 大関 亨華(博英) 泊
 木村 心桜(義行) 戸鎖
 谷 颯祐(十志男) 駿レイクタウン
 人見 花怜(啓太郎) 駿レイクタウン
 住吉 里紗(和也) 駿レイクタウン
 賀佐 殊羽(祐一) 泊

ご結婚おめでとう

黒滝 康裕(弘前市)
 最上 亜希子(泊)
 坂本 良太(むつ市)
 米澤 里美(岩手県)
 田中 友和(泊)
 福田 美紀(大鰐町)

お悔やみ申し上げます

村畑 きく 93才(泊)
 久保 定雄 81才(室ノ久保)
 坂井 留吉 86才(泊)
 高橋 サクラ 96才(尾駈)
 木村 福松 83才(尾駈浜)
 赤石 知加子 74才(泊)
 久慈 甚作 66才(泊)
 久保 茂志 58才(戸鎖)
 中村 一寿 52才(野附)

9月届け出分。届け出時に、本誌への掲載を希望した人だけ載せています。

☎0175-72-2111 (内線117)

区分	人口	前月比
男	5,933	-21
女	5,248	-25
計	11,181	-46
世帯数	4,543	+66

育むことを目的とした教育の場。子どもの発育・発達を踏まえ、楽しい集団生活の中で一人一人の良さや可能性を伸ばしていくところです。

幼稚園と手を携えて、お子さんたちを育てていきます。

■募集人数

○3年保育 満3歳児(平成20年4月2日〜21年4月1日生) 35人
 ○2年保育 満4歳児(19年4月2日〜20年4月1日生) 17人
 ○1年保育 満5歳児(18年4月2日〜19年4月1日生) 10人

■入園案内および願書配布

10月17日(日)から
 レイクタウン幼稚園
 ☎0175(71) 1133

11月は「ねんきん月間」です

国民年金は、老後やもしものときにあなたの大きな支えとなります。公的年金について、年金の記録請求に関する相談、保険料の納付や免除などの相談を受けますので、ぜひお越しください。

■日程 11月30日(水)

では掲載基準などの条件がありますので、ご了承ください。掲載基準などについては、村ホームページトップのバナー広告欄にある『広告掲載について』を参考にしてください。

■掲載期間 平成24年1月〜3月まで(ひと月単位で申し込んでください)

■掲載場所 トップページ下部のバナー広告欄

■募集枠数 12枠(場所の指定はできません)

■掲載料 ①村内に本社または営業所などがある事業者 月額5,000円

②前号①以外の事業者 月額6,000円

■申込書様式 村ホームページトップのバナー広告欄

■場所・時間

○六ヶ所村中央公民館 1階談話室 午前10時〜正午
 ○千歳平地区公民館 1階会議室 午後1時30分〜3時30分

*ご来場の際は「身分証明書」「基礎年金番号の分かるもの」を持参してください

■むつ年金事務所

☎0175(22) 2278

後期高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種費用を一部助成します

このたび、青森県後期高齢者医療広域連合は、高齢者の健康の保持増進を図ることを目的に、肺炎球菌ワクチンの予防接種にかかった費用の一部を助成することになりました。

このワクチンですべての肺炎を予防することはできませんが、肺炎にかかっても軽い症状で済む効果があります。

予防接種後、助成を申し込む人は、次のとおり申請してください。

■対象者 六ヶ所村に住所があり、後期高齢者医療被保険者

■接種期間 平成23年4月1日から24年2月末日まで

『広告掲載について』内に添付

■申込期限 11月28日(日)

■情報政策課 ホームページ担当 円子

☎0175(72) 2111 (内線154)

粘土で子どもの手形・足形を作ります

縄文時代の人々は、赤ちやんや子どもが元気に育つよう祈りをこめて粘土で手形・足形を作り、首にかけたりお守りにしたりしていました。かわいいわが子の思い出作りにぜひいかがですか。

■対象年齢 6カ月〜1歳

■場所 六ヶ所村立郷土館

■実施日時 24年2月29日まで(休館日、年末年始は除く)

■接種金額 医療機関に問い合わせてください

■助成額 予防接種費用のうち一律3,000円

■助成の方法 医療機関で予防接種を受けた後、いったん窓口で予防接種にかかった費用全額を支払い、その後役場健康課または支所へ申請してください

■持参するもの 医療機関が発行した領収書・預金通帳・印鑑

■申請期限 すでに接種した人は、24年3月16日までに申請してください。期限以降の申請は受け付けませんのでご了承ください

■健康課 後期高齢係 ☎0175(72) 2111 (内線143)

平成23年分の年末調整関係事務説明会を開催

■開催日・会場・時間 11月14日(日) 三沢市国際交流教育センター(三沢市大字三沢字園沢230-1)

11月15日(火) 十和田市民文化センター(十和田市西三番町2-1)

11月16日(水) 六ヶ所村文化交流プラザ(六ヶ所村大字尾駈字野附1-8)

午前9時30分〜午後3時

■参加費 無料

*参加を希望する人は、申込書を郷土館へ提出してください

☎0175(72) 2306
 Fax 0175(72) 2307

NHKの衛星放送契約訪問時の対応について

現在、衛星放送契約を行っている村内の家庭を日本放送協会(NHK)の訪問員が契約のお願いに訪問しているとの情報があります。

衛星放送を視聴できない(例:衛星放送側の入力端子にはアンテナ線を接続していない、分波器は使用していないなど)のであれば、

その旨を訪問員に伝えるようにしてください。

村が情報基盤整備事業で工事を行った、テレビの接続確認例(基本的な接続例であり、テレビの機種により異なります)。デジタル/アナログの地上波の入力端子のみに接続、衛星放送は視聴不可



情報政策課 ☎0175(72) 2111 (内線1525155)

11月17日(木) 野辺地町中央公民館(上北郡野辺地町字野辺地1-15)
 11月21日(月) 東北町コミュニティセンター(上北郡東北町字塔ノ沢山1-94)
 *5会場とも午後2時〜3時30分(受け付けは午後1時30分から)

①年末調整関係書類に不足がある場合は、説明会場および十和田税務署で配付します。また、国税庁ホームページからダウンロードすることもできます

②前記のうち、都合のよい日程で出席してください

③会場駐車場は利用台数に限りがありますので、公共の交通機関を利用してください

④説明会で使用する書類

○年末調整のしかた

○給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き

○給与支払報告書(総括表)の書きかた

○源泉徴収票・支払調書提出のチェックポイント

⑤個人事業者の決算説明会(年末調整関係事務の説明も含む)は別途開催されます

☎十和田税務署法人課税第

11月 村のスケジュール

日・曜	行事名	時間	場所
1	火		
2	水	村民文化祭・健康展 9:00～16:00	スワニ
3	木	村民文化祭・健康展 9:00～16:00 秋の工作教室 10:00～15:00 郷土館休館日	スワニ
4	金	カンガルー教室 9:30～11:30 ピヨママ広場 13:00～15:00	保健相談センター
5	土		
6	日	第4回戸鎖新そばまつり 10:00～14:30 五嶋龍バイオリンリサイタル 開場14:00/開演14:30	戸鎖地区「いっこ庵」
7	月	スワニー・郷土館・図書館休館日	
8	火	6カ月児健診 受付9:45～10:00 1歳6カ月児健診 受付12:30～12:45	保健相談センター
9	水		
10	木	3Bたいそう教室 10:00～11:00 郷土大学(そば打ち体験) 18:00～20:00	保健相談センター 戸鎖「いっこ庵」
11	金	カンガルー教室(抱っこ法) 9:30～11:30 ピヨママ広場 13:00～15:00	保健相談センター
12	土	一青窠 TOUR2011 開場17:00/開演17:30	スワニ
13	日	第五回青森県ろっかしょ村ふるさと民謡手踊り名人決定戦 開場12:30/開演13:00	スワニ
14	月	スワニー・郷土館・図書館休館日	
15	火	1歳児健診 受付9:45～10:00 4カ月児健診 受付12:45～13:00	保健相談センター
16	水	乳幼児相談 受付9:45～10:00 2歳児歯科健診 受付12:30～12:45 森のくまさんおはなし会(3歳～6歳向け) 14:40～	保健相談センター 図書館
17	木	森のくまさんおはなし会(0歳～3歳向け) 10:30～	図書館
18	金	カンガルー教室 9:30～11:30 ピヨママ広場 13:00～15:00	保健相談センター
19	土	第27回上十三芸術祭 10:00～17:00	スワニ
20	日	第27回上十三芸術祭 10:00～17:00	スワニ
21	月	スワニー・郷土館・図書館休館日	
22	火	5歳児発達相談 13:15～13:30	保健相談センター
23	水		
24	木	郷土館休館日 カンガルー教室(親子ピクス) 受付9:30～11:30 ピヨママ広場(ベビーマッサージ) 13:00～15:00 3Bたいそう教室 10:00～11:00	保健相談センター
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	スワニー・郷土館・図書館休館日	
29	火	ワッ歯ッ歯ッ!むし歯0教室 受付10:30～10:45 3歳児健診 受付12:30～12:45	保健相談センター
30	水		

編集後記

村体協野球部が初の天皇賜杯出場を果たしました。トーナメント表を見てみると、名だたる大手チームの中に「【青森】六ヶ所村体育協会」が。新聞を見るとときもそうですが、村の皆さんの活躍とそこにある「六ヶ所」の文字に、少し誇らしげな気持ちになります。スポーツ取材するとき、結果の良し悪しに関わらず、そのひたむきに頑張る姿にいつも力をもらいます。取材者の特権ですね。選手たちには、人々の応援・声援が何よりの力になるといいます。スポーツの秋、今後もいろんな大会が催されます。ぜひ大会など現地にて、選手たちに声援を(円子) ●児童たちが主催する尾駮小学校の駅伝大会の取材に行ってきました。天気は「晴れ時々風」。寒さに負けず、みんな一生懸命走っていました。まさに『子どもは風の子』です。そして、走る選手に飛び跳ねながら元気な声で応援している児童たちも印象的でした。撮れた写真を見ると、つい笑顔になってしまうような温かい気持ちになります(須藤)

六ヶ所村民図書館新刊案内

☎ 0175(72)3405
http://www.rokkasho-tosho.jp/

図書館からのおすすめ本を紹介します。新刊は下記のほか、毎週入庫しています。



マスカレード・ホテル

東野 圭吾 著

不可解な連続殺人事件。次の犯行現場は超一流ホテル・コルテシア東京と割り出され、警察は潜入捜査を開始する。容疑者も、ターゲットも不明の中、事件解決のため一人の男が選ばれ…。



スティーブ・ジョブズ 驚異のイノベーション

カーマイン・ガロ 著

想像力を刺激する法則、創造性を高める法則、事業やキャリアを推し進めるアイデアを生み出す法則…。不屈の精神で人生を切り拓き、アップルを復活させたジョブズ流のものづくりと生き方のヒントを紹介。



毎日かあさん 8

小出裕章 著

【日本漫画家協会賞参議院議長賞(第40回)】毎日元気でケンカして、ごはん食べてます。苦労話、遠のく友だち、反抗期、子離れ…。ますます冴えるサイバラ節第8弾。『毎日新聞』連載に描き下ろしを加えて書籍化。



いもいもほりほり

西村敏雄 作

秋はやきいも、いもほり行こう。3匹のぶたがいもほりへ。いもいもほりほりいもほりほり。いもをきずつけないように、やさしくほろう。どんなかたちのいもがとれたかな? いもほりの豊かな楽しみを描きます。



11月の番組表

六ヶ所村テレビの11月の番組表です。

▼11月の番組表

時間	番組
6時	00 広報ろっかしょ 11月
	15 新米カメラマンどこへ行く 5th
	30 ア・ラ・カルト BOX
7時	00 ア・ラ・カルト BOX
	15 新米カメラマンどこへ行く 5th
	30 ア・ラ・カルト BOX
8時	00 広報ろっかしょ 11月
	15 試験放送のお知らせ・青森県環境放射線モニタリング
	30 試験放送のお知らせ・青森県環境放射線モニタリング
9時	00 広報ろっかしょ 11月
	15 新米カメラマンどこへ行く 5th
	30 ア・ラ・カルト BOX
10時	00 ア・ラ・カルト BOX
	15 新米カメラマンどこへ行く 5th
	30 ア・ラ・カルト BOX
11時	00 広報ろっかしょ 11月
	15 試験放送のお知らせ・青森県環境放射線モニタリング
	30 試験放送のお知らせ・青森県環境放射線モニタリング
12時	00 広報ろっかしょ 11月
	15 新米カメラマンどこへ行く 5th
	30 ア・ラ・カルト BOX
13時	00 ア・ラ・カルト BOX
	15 新米カメラマンどこへ行く 5th
	30 ア・ラ・カルト BOX
14時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
15時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
16時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
17時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
18時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
19時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
20時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
21時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
22時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
23時	00 試験放送のお知らせ
	15 試験放送のお知らせ
	30 試験放送のお知らせ
0時	0:00 試験放送のお知らせ
	1 試験放送のお知らせ
	6:00 試験放送のお知らせ

地上デジタル放送11チャンネル「六ヶ所村テレビ」、11月は以下の番組を放送します。

なお、番組表はデジタル放送の番組表(EPG)でも見ることができます。

ぜひ、六ヶ所村テレビをご覧ください。

■番組内容

① 広報ろっかしょ 11月

各種情報、戸籍の窓、村のスケジュール(行事予定)、ごみの収集日程などを文字放送でお知らせします。

② 新米カメラマンどこへ行く 5th

情報政策課の新米カメラマンが取材・編集した、村のトピックス(話題)をお届けします。

11月は①第23回職場対抗ナイターソフトボール大会(10月4日収録)、②第10回倉内秋の収穫祭(10月9日収録)、③尾駮小学校バイキング給食(10月17日収録)を放送します。

③ ア・ラ・カルト BOX

現在、ストックしている以下の番組の中から1番組ずつランダムに放送します。放送する時間帯は毎日変わります。

- ①六ヶ所村の風景(45分)
- ②六ヶ所村郷土館(45分)
- ③第45回六ヶ所村民体育大会〈平成22年8月1日収録〉(45分)

④第27回ろっかしょ産業まつり〈22年10月30・31日収録〉(45分)

⑤第28回六ヶ所村民俗芸能発表会〈23年1月8日収録〉(45分)

④ 青森県環境放射線モニタリング

空間放射線量率などをリアルタイムで表示します。

☎ 情報政策課

☎ 0175 (72) 2111 (内線 155)

伝えたい、六ヶ所の風景。 豊穣の沼

ススキが輝く、晩秋の尾駱沼。
 鳥たちにも、食欲の秋が到来します。
 川、海、沼の恵みがつまった
 汽水の尾駱や鷹架の沼は、
 鳥たちの恰好の豊穣なる餌場です。

Nov.2011 No.320

発行日 / 2011年11月1日 発行 / 六ヶ所村 編集 / 情報政策課
 〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駱字野附 475 番地 TEL 0175-72-2111 (代) FAX 0175-72-2259

村のホームページ <http://www.rokkasho.jp/>



1

- 1_ 沼ガレイを捕まえたアオサギは、自分の口より大きなカレイを、何回もくちばしではさみ柔らかくしてから丸のみにしてしまいました
- 2_ イトヨ（環境省レッドリスト記載）を採餌するチュウサギ
- 3_ ウミウが大きなギスカジカを丸のみにする瞬間。迫力です（鷹架沼の河口で）（写真提供：一戸一晃さん〈財環境科学技術研究所〉）



2



3